

# 美浜町の学校再編 由 「夢づくりワークショップ」 を開催しました



美浜町では、令和10年を目標に、すべての児童生徒が通学する小中一貫校を設置し、美浜の特色を活かした「新たな学校教育の創造」を目指しています。

そこで、美浜の学校再編について、保護者や地域住民とともに考え、将来の学校教育や地域づくりについて考えを共有するため、10月から全4回にわたり「夢づくりワークショップ」を開催しています。



◆10月28日(金)に開催された第1回目は、「どんな学校を目指すのか」をテーマに、小中一貫校への夢や想いをPTAや区長さんなど31名が参加し語り合いました。

## 美浜町の学校再編について説明

伊藤教育長より、美浜町が目指す学校再編の概要について、「児童生徒数の減少の推移から、学校の適正規模・適正配置を考えていくうえで、「美浜町の子どもたちのためにオーダーメイドの学校をつくりたい。」とお話をしました。

## グループワーク①

「自分の通った学校の思い出、今の学校って何か変だなと思うこと」



美浜町6地区6グループに分かれ、通った学校の思い出を共有しました。「全校でランチ会をした」「部活動が楽しかった」など楽しい思い出や、「徒歩通学なのにヘルメット着用」といった変だなと思うことなど様々な話が飛び出していました。

参加者のみなさん、母校の思い出話で大いに盛り上がりました。

## グループワーク②

「こんな学校に通ってみたい!新しい学校のキャッチフレーズは?」



「給食がおいしい学校」「泊まれる学校」に通いたいといった新しい学校への夢が生まれていました。新しい学校のキャッチフレーズとして、「地域とつながる学校」という考えなどが出ました。

## 第1回ワークショップを終えて…



ファシリテーター(進行役)名古屋市立大学 鈴木教授より

参加者のみなさんのこういった様々なつづやきの蓄積が、新しい学校のコンセプトになっていきます。

### 参加者の感想(一部抜粋)

- ・ マイナスイメージの合併(学校統合)だったが、意見を出し合って、学校再編に対する良いイメージを持つことができた。
- ・ ぜひ、子どもたちの気持ち、意見、考え方、望む「学校」を聞いてほしい。
- ・ 美浜町を魅力ある町にして、住民を増やすことも考えたほうがいいのでは。

## 夢づくりワークショップ スケジュール(全4回)

- 第1回 10/28(金)  
「どんな学校を目指すのか」
- 第2回 11/25(金)  
「子どものための生活学習環境」
- 第3回 12/22(木)  
「既存学校の歴史、文化や特色、美浜らしさ」
- 第4回 1/24(火)  
「地域と学校の協働」